

当院で行っている研究へのご協力をお願い

診療看護師（NP）が行う「ミッドラインカテーテル」挿入についての調査

当院では、これまでの診療の記録（カルテ）を使わせていただく、下記の研究を行っています。新しく検査や治療を行うものではありません。内容をご確認のうえ、ご協力をお願いいたします。

研究課題名	当院における診療看護師（NP）主導 Midline カテーテル使用の後ろ向き記述的検討
研究機関	青森県立中央病院
研究責任者	診療看護師室／心臓血管外科 診療看護師 柳谷 和明
倫理審査	青森県立中央病院倫理審査委員会の承認を受けています（研究番号 R08-2-18、承認日 2026 年 5 月 28 日）
対象となる方	2025 年 2 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日までの間に、当院でミッドラインカテーテルを入れた患者さん
研究期間	2026 年 5 月 28 日（倫理審査承認日）から 2028 年 3 月 31 日まで

ミッドラインカテーテルとは

腕の静脈から入れる、長さ 20cm 程度の細い点滴の管です。ふつうの点滴より長く（おおむね 1～2 週間）使うことができ、心臓の近くまで進める中心静脈カテーテルに比べて、体への負担が少ないとされています。点滴の血管が取りにくい方や、抗菌薬などを続けて使う必要がある方に用いています。

この研究で調べること

当院では 2025 年から、専門の教育を受けた看護師である診療看護師（NP）が、医師の指示のもとで、院内のさまざまな診療科からの依頼を受けてこの管を入れています。この取り組みが安全に行えているかを確かめるため、1 回の穿刺で入れられた割合、使うことができた日数、感染や血のかたまり（血栓）などのトラブルがどのくらい起きたかを、記録をさかのぼって集計します。結果は、同じ取り組みを考えている他の病院にも役立つと考えています。

使わせていただく情報

年齢、性別、身長・体重、持病、血液検査の結果、管を入れた部位・使用した製品・要した時間・使用した日数・抜いた理由などの、診療の記録に残っている情報です。お名前・住所・生年月日など個人が分かる情報は使わず、記号に置き換えて取り扱います。新たな検査や薬の使用はなく、体への負担や追加の費用は一切ありません。

個人情報の取り扱いと結果の公表

情報は記号化したうえで、パスワードで保護した院内のパソコンで管理し、院外に持ち出しません。結果は学会や医学雑誌で発表しますが、個人が特定される形で公表することはありません。

研究に使ってほしくない場合（協力を断ることができます）

ご自身の情報をこの研究に使ってほしくない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。お申し出により、診療上の不利益を受けることは一切ありません。なお、すでに発表された後は、情報を取り除くことができない場合があります。

お問い合わせ・お申し出先

青森県立中央病院 診療看護師室 研究責任者 柳谷 和明
〒030-8553 青森県青森市東造道 2 丁目 1-1 電話 017-726-8111（代表）
（お電話の際は「ミッドラインカテーテルの研究について」とお伝えください）

掲載日： 年 月 日